

## 復旧途上の現場

県・土木事業要望 現地調査

7月9日(木)午後、県の土木現地調査が行われた。  
若穂支所ホールに、長野建設事務所、長野市道路課、河川課、南部土木事務所の各責任者が揃う中、竹内区長会長は、台風19号の被災は、関係行政部門の支援を得てほぼ復旧したが、未だ川沿い路肩等では未着手の現場もある。今回の要望は、河川流域で甚大な被害が発生していることに、住んでいる地域の危険性を再認識した。現地で各地域の代表区長及び自治区長が詳しく説明するので、各地域からの要望はすべて受け入れて欲しいと挨拶した。台風19号の爪痕が残る現場で、保科川、赤野田川の沿線区長が県の担当者に要望事項の説明を行った。河床整備、流木除去・樹木伐採、護岸改修、堤防の嵩上げ等多くの改修要望が出された。国道・県道の渋滞対象、交差点改良、拡幅等の道路改修についても早期の実施を要望した。

## 河川改修を要望



(住民自治協議会で計画素案を公表)

今後10年間の公共施設マネジメント

7月15日(水)、支所で開催された若穂地区住民自治協議会(理事会)の席上、長野市公共施設マネジメント推進課長より、今後10年間(～2029年度)に渡る市有施設の維持管理など具体的な対応方針について定めた「個別施設計画(素案)概要の説明がされた。個別施設計画(素案)は、高度成長期に整備した多くの施設が改修、更新の時期を向かえている。点検・診断によって得られた施設の状態や、維持管理・更新などに係る管理費用等を基に総合的に評価し、施設ごとに機能の方向性を「継続」・「民営化」・「廃止」・「要件等」の項目に分類。建物の対策等は「集約化・複合化」・「長寿命化」・「解体」・「民間譲渡」など7項目で示している。若穂地区内の公共施設(33施設)について、具体的に個別施設計画(素案)を提示。小宮山自治協会長、竹内区長会長とも施設の見直しについては、地域の利用状況を把握しながら住民の意見集約を図ると共に、防災体制(避難所)との関連なども考慮しながら、将来を見据えた構想を入れて検討して行くとした。



## □ 通学定期券購入費補助金申請の受付 □

平成28年度から地区内を走る路線バスを利用して通学する児童・保護者の皆様に路線バス利用促進と費用負担の軽減を図るため『通学定期券購入費補助』の事業を実施しています。本年下期の計画は次の通りですので、当該者は期間中に申請手続きをして下さい  
尚、学校休業等による払い戻しを行った場合、払い戻し期間中は対象外となります。

- ・申請受付期間 令和2年10月1日～10月31日(土・日除く)
- ・補助対象期間 令和2年4月1日～令和2年9月30日の通学定期購入分
- ・対象路線 屋代須坂線・大豆島保科温泉線・綿内屋島線(乗継ぎ先の区間は対象外)
- ・必要書類等 購入費補助金申請書、定期券発行証明書、印鑑
- ・問合せ先 詳細は住民自治協議会事務局まで問い合わせください。☎282-4621

## 高齢者皆様の

## 生活相談（支援）窓口として

長野市 地域包括支援センター事業

『長野市地域包括支援センターケアプラザわかほ』は、若穂の高齢の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活できるよう介護や医療、福祉などに関する身近な相談窓口として、さまざまな相談に応じています。また、介護者教室、介護予防教室の開催や、お茶のみサロン、オレンジカフェの参加、他にも地域の支援の輪を広げるためのネットワークづくりなど、皆さんが暮らしやすい地域にするためのお手伝いをしております。来所による相談の他、電話や自宅訪問による相談も行っています。相談は無料、秘密は固く守ります。事務所は川田領家地区にあり、国道403号線沿いの緑の看板が目印です。ぜひお気軽にご相談ください。皆様からの相談をお待ちしています。

(感染対策で間隔を空けヨガ教室を開催)



疫病退散の願い 弥栄社御祭禮

疫病退散を祈願する綿内弥栄社（天王祭）の御祭禮が8月1日（土）から1週間の日程で始まった。初日は御祭神を迎える神事「天王下ろし」があり、小内神社拜殿に区長会・祭典委員・奉賛会・氏子ら代表役員約20人が参列。宮司がご祭神を迎える祝詞を読み上げ、参列者が玉串をささげ疫病退散、郷中安寧、五穀豊穰を願った。コロナ禍で今年の御祭禮について検討を重ね『この時期だからこそやる意味がある』と内容を変更して実施した。御神輿奉迎、奉送は巡行規模を縮小、宵祭りイベントは中止、御仮屋で行われる本祭りの祭事・神事も縮小する。弥栄社はもと清水片山地籍にあった。明治時代、神社合併時に小内神社に合祀されたが、御祭神は須佐之男命（すさのおのみこと）で清水区が護持していた。7日の「天王上」は宮本である清水区が取り仕切る。

(綿内森の小内神社から町通りに御遷座)



遺跡・史跡の説明板設置箇所ほぼ確定

今年度、「まちづくり計画」の一環として進めている説明版設置計画について、若穂郷土史研究会が候補地の選定を行ってきましたが、下記の通り各地区で10ヶ所、合計30ヶ所がほぼ確定しました。

(綿内地区)	(川田地区)	(保科地区)
春山城址	古屋敷遺跡他	八幡古墳1号墳
仁王堂遺跡	所の脇遺跡	白塚古墳1号墳
古町遺跡	小出氏館跡	和田東山3号墳
中組古墳群	塚本王子塚古墳	和田東山城址
大柳遺跡	大星山古墳	和田古墳2号墳
榎田遺跡	川田条理遺跡(1)	星塚遺跡
春山B遺跡	”(2)	長原古墳7号墳
高野遺跡	”(3)	二カゴ塚古墳
小柳井上氏館跡	町川田遺跡他	霜台城址
大豆皮古墳群	古城跡	高岡小山平遺跡

子育て青少年部会 あひるっこ



コロナ感染症の影響により会員が集まれないためLINEを利用して活動中です。ステイホームしながら他のママと、おしゃべりしたり、子供と楽しめる工作、料理を提案していきます。今年度の会費は200円です。まずは、上記QRコードからお問い合わせください。沢山の方のご参加お待ちしております。

